

平成 22 年 度

平成 22 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日

事 業 報 告 書  
収 支 計 算 書

社団法人日本バックグラウンド・ミュージック協会

# 平成22年度事業報告

自平成22年4月1日 至平成23年3月31日

今年度は次の事業を実施した。

## 1. BGMの研究調査及びその助成

### (1) 研究調査事業・研究助成

研究調査事業では、BGMをはじめとする音・音楽に関する研究調査への助成として、BGMに関する音楽基礎調査、音楽メディア開発、サウンドスケープ研究、環境音楽研究、音響技術開発、アートマネジメント、医療・福祉と音楽等の領域を対象とし、研究者の活動を支援した。今年度の研究助成Aは、助成対象を公募し、下記1点に決定、依頼した。研究助成Bは、BGMの歴史に関する執筆を依頼した。いずれもBGM協会レポートとして刊行した（研究助成Aについてはスケジュールの都合で発行が24年度になる）。

#### ①研究助成A（1件）

『米国初期アニメーションにおけるBGMの考察（仮題）』

学習院大学大学院人文学研究科身体表象文化学専攻博士課程後期 鈴木真吾氏

#### ②研究助成B-1

『日本のBGMビジネスの歴史』 編集者 田中雄二氏

#### ③研究助成B-2

『日本BGM協会が果たした役割』 編集者 田中雄二氏

## 2. BGMの研究会、講演会等の開催

従来の「BGM協会セミナー」（年2回開催）を解体し、一方を講演会としてテーマをBGMに限らず音・音楽と社会・生活全般との関わりとした。もう一方はインナーセミナーとして、BGM現場の話題をテーマの中心とした。いずれも公開を原則とし、ホームページに開催案内を掲載した。

### (1) 講演会

平成22年11月9日（火） 午後6時20分～8時50分 自由学園明日館講堂

内容：映画『音の城♪音の海—SOUND to MUSIC—』の上映と講演

演題：『知的障害者、即興演奏家、音楽療法家の共働による音楽—「新しい音楽」開拓の試み—』

講師：沼田里衣氏（中国短期大学非常勤講師、神戸大学大学院国際文化学研究科異文化研究交流センター協力研究員）

(2) インナーセミナー

平成23年2月15日(火) 午後1時30分～4時 阪急グランドビル26階会議室

講演1 演題：『コミュニケーション力で売り上げアップ』

講師：立原啓裕氏 大阪芸術大学教授・タレント

講演2 演題：『無印人間でも社長になれた一裸一貫お好み焼きで年商55億円』

講師中井正嗣氏 千房株式会社代表取締役・社団法人大阪外食産業協会理事

### 3. BGMの啓蒙及び指導

(1) ホームページの運営

ホームページを協会情報発信の“核”と位置付け、積極的に協会情報の更新を行った。

(2) 問い合わせへの対応

BGMに関する問い合わせにつき、データを蓄積する。一般にどのような関心を持たれているかをまとめ、ホームページ等で公開していく予定。

### 4. 会報及びBGMに関する出版物の発行

今年度は以下を発行した。

(1) “What’s new BGM?” BGM協会レポートの発行

研究調査・研究助成の成果を中心にBGMをはじめ音・音楽に関する情報について下記の通りまとめ、発行、頒布した。

①BGM協会レポート Vol.7

『日本のBGMビジネスの歴史』 編集者 田中雄二氏

②BGM協会レポート Vol.8

『日本BGM協会が果たした役割』 編集者 田中雄二氏

③BGM協会レポート特集号

『米国初期アニメーションにおけるBGMの考察(仮題)』

学習院大学大学院人文学研究科身体表象文化学専攻博士課程後期 鈴木真吾氏

※平成23年9月発行予定

(2) 機関紙「日本BGM協会ニュース」の発行

協会の動向を中心とした機関紙「日本BGM協会ニュース」を刊行した。

日本BGM協会ニュース

①No.20・21(4・5月) ②No.22・23(6・7月) ③No.24・25(8・9月)

④No.26・27・28(10・11・12月) ⑤No.29・30(平成23年1・2月)

## 5 その他目的達成のために必要な事業

### (1) ブロック会議の開催

今年度のブロック会議は、東日本・西日本合同で開催した。協会事業について会員から直接意見を聴き、相互にディスカッションすることで運営の円滑化を図るとともに、現場の情報交換を行った。

- ①東日本・西日本合同ブロック会議 平成22年11月10日（水） 海運クラブ303号室
  - i. 協会の事業進捗状況の報告・検討（会務委員会、業務委員会、事務局）
  - ii. 参加者の近況報告・提案事項・懇談

### (2) 公益法人制度改革への対応

これまでも一般社団法人への移行を想定し、コンサルティング会社による説明等を行ってきたが、第49回定時総会において「一般社団法人（非営利）」への移行が正式に承認された。また、4月にペリジョンソンコンサルティング株式会社と正式にコンサルティング契約を締結し、「一般移行認可の方針決定のための現状分析結果レポート」、「定款変更案」を作成すると共に、内閣府公益認定等委員会の相談窓口を利用するなど、以降準備を本格化させた。23年度中の認可申請書提出を目指す。

### (3) BGMに関する著作権・著作隣接権の処理・管理

BGM 業務に必要な権利の処理・管理並びに一般社団法人日本音楽著作権協会（JASRAC）、一般社団法人日本レコード協会などの管理団体と連絡・折衝を行った。

- ①「背景音楽用貸出録音物（BGM）」（複製権）の処理の周知
- ②演奏権元栓処理表示証の配布代行・理管
- ③店舗での不正利用防止に関する対策協議

### (4) 後援・協賛・ホームページのリンク

下記協賛・後援を実施、依頼した。

- ①講演会『知的障害者、即興演奏家、音楽療法家の共働による音楽―「新しい音楽」開拓の試み―』に対し、文化庁、一般社団法人日本音楽著作権協会、日本音楽療法学会の後援を頂いた。（「2. BGM の研究会、講演会等の開催」参照）

- ②2011ジャパンショップ（日本経済新聞社主催）に名義協賛した。

「第40回店舗総合見本市 JAPAN SHOP2011」

開催期間：平成23年3月8日～11日

会 場：東京ビッグサイト

主 催：日本経済新聞社

- ③研究助成の公募にあたり、大学・研究機関に募集案内を送付すると共に、下記サイトに応募要項の掲載を依頼した。

a. 日本音楽学会

b. 日本ポピュラー音楽学会

\*\*\*\*\*

#### 平成22年度委員会組織について

- 会務委員会／協会運営・会員の共益に関わる事業の企画運営を主とする。
- 業務委員会／公益事業の企画運営を主とする。

\*\*\*\*\*

#### 会員社数（平成23年3月31日現在）

正会員40社（甲種正会員4社、乙種正会員36社）、賛助会員3社、会員社数合計43社  
増減：1社増（賛助会員1社）

#### 協会代表変更（敬称略）

(株)毎日映像音響システム	(前) 代表取締役社長 一ノ瀬 博 (新) 代表取締役社長 溝口 功
(株)オリエンタル・エージェンシー	(前) 代表取締役 坪井大雄 (新) 統括本部副本部長 村上孝敏
(株)USEN	(前) 常務執行役員社長室長 住谷 猛 (新) 営業本部副本部長 沖 秀史
ティー・オー・シー(株)	(前) 代表取締役 前田 環 (新) 取締役統括本部長 金子 孝
(株)オースミ電機	(前) 営業部長 梁瀬博明 (新) 専務取締役 岩崎 豊

#### 役員の変更（敬称略）

〈理事交替〉

(前)	(株)毎日映像音響システム	代表取締役社長	一ノ瀬 博
(新)	(株)毎日映像音響システム	代表取締役社長	溝口 功

平成22年度役員一覧（平成23年3月31日現在 敬称略）

会 長	田中保生	(株)音映システム 代表取締役社長
副 会 長	杉山衛正	東洋メディアリンクス(株) 代表取締役社長
	山下哲男	(株)西日本音楽映像 代表取締役社長
常任理事	溝口 功	(株)毎日映像音響システム 代表取締役社長
	杉山衛正	東洋メディアリンクス(株) 代表取締役社長（兼任）
	山下充康	(財)小林理学研究所理事長・工学博士
理 事	小川博司	関西大学教授
	小久保 隆	作曲家・(株)スタジオ・イオン 代表取締役社長
	鮫島 洋	ビクターアークス(株) 代表取締役社長
	藤田 徹	(株)サウンドシステム 代表取締役社長
	村井靖児	聖徳大学教授・医学博士
	吉田登美男	拓殖大学名誉教授・工学博士・文学博士
	若尾 裕	神戸大学教授
	渡辺尚彦	東京女子医科大学講師・早稲田大学スポーツ学術院客員教授
監 事	新井省三	新井会計事務所・税理士
	池羽伸美	日本レディフュージョン(株) 代表取締役社長

理事13名（内会長1名、副会長2名、常任理事3名）、監事2名

以上

## 主要会議・主要事項・記録

自平成22年4月1日 至平成23年3月31日

### (1) 総会

科目・日時・場所	摘 要
<b>第49回定時総会</b> 平成22年6月16日（水） アルカディア市ヶ谷 妙高の間	下記議案審議可決 第1号議案 平成21年度事業報告並びに収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録承認の件 第2号議案 公益法人制度改革に伴う一般社団法人（非営利型）移行の件 第3号議案 特別会員選任の件 第4号議案 退任功労者への感謝状・記念品贈呈の件 報告事項 *監査報告 *異動報告 *各委員会活動報告 *一般社団法人についての説明
<b>第50回定時総会</b> 平成23年3月9日（水） 海運クラブ304号室	下記議案審議可決 第1号議案 平成23年度事業計画案並びに収支予算案承認の件 報告事項 *異動報告 *各委員会活動報告 *一般社団法人認可申請に関する報告

### (2) 理事会

科目・日時・場所	摘 要
<b>第73回理事会</b> 平成22年5月19日（水） 海運クラブ306号室	下記議案審議可決 第1号議案 平成21年度事業報告並びに収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録承認の件 第2号議案 公益法人制度改革に伴う一般社団法人（非営利型）移行の件 第3号議案 特別会員選任の件 第4号議案 退任功労者への感謝状・記念品贈呈の件 第5号議案 第49回定時総会開催の件 報告事項 *異動報告 *各委員会活動報告
<b>第74回理事会</b> 平成23年2月9日（水） 海運クラブ306号室	下記議題審議報告 第1号議案 平成23年度事業計画案並びに収支予算案承認の件 第2号議案 理事1名辞任につき後任候補承認の件 第3号議案 常任理事・会務委員長選任の件 第4号議案 第50回定時総会開催の件 報告事項 *異動報告 *各委員会活動報告

(3) 常任理事会

科目・日時・場所	摘 要
<b>第1回常任理事会</b> 平成22年4月26日（月） 協会会議室	下記議題審議報告 1. 第73回理事会議案の確認について 2. 決算作業の進捗状況について 3. 第49回定時総会での一般社団法人に関する説明について 4. コンサルティング会社による作業の進捗状況について
<b>第2回常任理事会</b> 平成22年11月4日（木） 協会会議室	下記議題審議報告 1. 定款改訂案精査など一般認可申請について 2. その他

(4) 委員会（会務委員会・業務委員会）

科目・日時・場所	摘 要
<b>第1回業務委員会</b> 平成22年6月16日（水） アルカディア市ヶ谷 妙高の間	下記議題審議報告 1. 第49回定時総会での報告内容について 2. 今年度事業の進捗状況について 3. 講演会講師について 4. 研究助成公募について
<b>第1回会務委員会</b> 平成22年7月12日（水） (株)毎日映像音響システム 会議室	下記議題審議報告 1. 東西合同ブロック会議について 2. インナーセミナーについて 3. 著作権関係について

(5) ブロック会議

科目・日時・場所	摘 要
<b>東日本・西日本合同ブロック会議</b> 平成22年11月10日（水） 海運クラブ 303 号室	下記議題審議報告 1. 協会事業進捗状況の報告・検討 2. 参加者の近況報告・提案事項・懇談

(6) 研究助成

科目・日時・場所	摘 要
<b>平成22年研究助成</b> 平成22年8月1日～ 平成23年6月30日	鈴木真吾氏（学習院大学大学院） 『米国初期アニメーションにおけるBGMの考察（仮題）』 期間：平成22年10月1日～平成23年6月30日 次点：福島睦美氏『リカルド・ビーニェス：音楽家と芸術家に愛されたアバンギャルドのピアニスト』、三宅博子氏『神経難病患者との即興音楽療法における音楽行為の意味の探究』、沼田里衣氏『コミュニティ音楽における創造性に関する実践的研究―「臨床音楽学」の構築に向けて―』

(7) 講演会・セミナー

科目・日時・場所	摘 要
<p>平成 22 年度講演会 平成 22 年 11 月 9 日 (火) 自由学園明日館講堂 (東京・池袋)</p>	<p>演題：『知的障害者、即興演奏家、音楽療法家の共働による音楽―「新しい音楽」開拓の試み―』 講師：中国短期大学非常勤講師、神戸大学大学院国際文化学研究所 異文化研究センター協力研究員 沼田里衣氏 内容：映画『音の城 ♪音の海―SOUND to MUSIC―』上映と講演</p>
<p>平成 22 年度インナーセミナー 平成 23 年 2 月 15 日 (火) 阪急グランドビル 26 階会議室 (大阪)</p>	<p>1. 演題：『コミュニケーション力で売り上げアップ』 講師：大阪芸術大学教授、タレント 立原啓裕氏 2. 演題：『無印人間でも社長になれた―裸一貫お好み焼きで年商 55 億円―』 講師：千房株式会社代表取締役、(社)大阪外食産業協会理事 中井正嗣氏</p>

(8) 発行

科目・日時・場所	摘 要
事業報告・計画	平成21年度事業報告書・収支計算書 平成23年度事業計画書・収支予算書
名簿	平成22年度会員名簿
日本 BGM 協会ニュース	No.20・21/4・5月 No.22・23/6・7月 No.24・25/8・9月 No.26・27・28/10・11・12月 No.29・30/平成23年1・2月
BGM 協会レポート “What’s new BGM?”	Vol.7『日本の BGM ビジネスの歴史』 編集者 田中雄二氏 Vol.8『日本 BGM 協会が果たした役割』 編集者 田中雄二氏
BGM 協会レポート特集号	『米国初期アニメーションにおける BGM の考察 (仮題)』 学習院大学大学院人文学研究科身体表象文化学専攻博士課程後期 鈴木真吾氏 (平成 23 年 9 月発行予定)

(9) 協賛・後援・協力

科目・日時・場所	摘 要
協賛	<p>ジャパンショップ2011 (名義協賛) 会期：平成23年3月8日 (火)～11日 (金) 開場：東京ビッグサイト 主催：日本経済新聞社</p>
後援 (受)	<p>平成 22 年度講演会 (名義後援) 文化庁、一般社団法人日本音楽著作権協会、日本音楽療法学会</p>
協力	<p>文部科学省「教育・文化週間」関連イベントに講演会を登録 (8 月)</p>

(10) 各種届

科目・日時・場所	摘 要
登記  文化庁	役員変更登記（平成23年2月）  平成21年度事業報告・決算届（7月） 平成23年度事業計画・予算届（平成23年3月） 理事異動届（平成23年3月） 登記事項変更登記完了届（平成23年3月） 特例民法法人現状調査（12月提出） 特例民法法人概況調査（12月提出） 最近の天下り・渡りの実態に関する予備的調査（12月） 文部科学省「教育・文化週間」関連イベントに講演会を登録（8月）

# 収支計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

単位：円

科目	予算額	決算額	差額	備考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1. 事業活動収入</b>				
①基本財産運用収入				
基本財産運用収入計	30,000	81,204	51,204	
②特定資産運用収入				
特定資産利息収入	0	679	679	
③会費収入				
甲種正会員会費収入	1,984,000	1,984,000	0	
乙種正会員会費収入	9,504,000	9,570,000	66,000	
賛助会員会費収入	720,000	960,000	240,000	
会費収入計	12,208,000	12,514,000	306,000	
④事業収入				
事業収入計	850,000	484,560	△ 365,440	
⑤雑収入				
受取利息収入				
雑収入計	240,000	791,110	551,110	
⑥他会計からの繰入金収入				
他会計からの繰入金収入計	0	0	0	
事業活動収入 合計	13,328,000	13,871,553	543,553	
<b>2. 事業活動支出</b>				
①事業費支出				
給料手当支出	2,300,000	2,146,832	153,168	
臨時雇賃金支出	200,000	159,900	40,100	
賞与支出	600,000	586,040	13,960	
中退金共済掛金支出	100,000	94,080	5,920	
福利厚生費支出	390,000	424,126	△ 34,126	
旅費交通費支出	150,000	212,240	△ 62,240	
通信運搬費支出	200,000	154,637	45,363	
会議費支出	660,000	495,873	164,127	
消耗品費支出	50,000	107,665	△ 57,665	
印刷製本費支出	550,000	305,604	244,396	
光熱水料支出	70,000	49,833	20,167	
賃借料支出	1,160,000	1,160,000	0	
諸謝金支出	1,450,000	2,447,883	△ 997,883	
事務機器リース費支出	380,000	94,500	285,500	
雑支出	140,000	95,412	44,588	
事業費支出計	8,400,000	8,534,625	△ 134,625	
②管理費支出				
給料手当支出	2,400,000	2,230,295	169,705	
臨時雇賃金支出	300,000	244,800	55,200	
賞与支出	600,000	609,960	△ 9,960	
中退金共済掛金支出	100,000	97,920	2,080	
福利厚生費支出	390,000	441,437	△ 51,437	
旅費交通費支出	310,000	423,170	△ 113,170	
通信運搬費支出	150,000	113,363	36,637	
会議費支出	550,000	462,109	87,891	
消耗品費支出	70,000	129,662	△ 59,662	
印刷製本費支出	300,000	184,421	115,579	
光熱水料費支出	100,000	74,750	25,250	
賃借料支出	1,000,000	1,000,000	0	
保険料	0	500	△ 500	
諸謝金支出	480,000	1,444,413	△ 964,413	
租税公課	90,000	82,652	7,348	
事務機器リース費支出	370,000	94,500	275,500	
雑支出	160,000	101,309	58,691	
管理費支出計	7,370,000	7,735,261	△ 365,261	
事業活動収支計	15,770,000	16,269,886	△ 499,886	
事業活動収支差額	△ 2,442,000	△ 2,398,333	△ 43,667	

科目	予算額	決算額	差額	備考
<b>II 投資活動収支の部</b>				
1. 投資活動収入				
①特定資産取崩収入				
音環境保全預金取崩収入	5,000,000	5,000,000	0	
投資活動収入計	5,000,000	5,000,000	0	
2. 投資活動支出				
①特定資産取得支出				
基本金積立支出	0	75	△ 75	
研究調査引当預金積立支出	0	3	△ 3	
特定資産取得支出計	0	78	△ 78	
②固定資産取得支出				
リース資産取得支出	0	866,250	△ 866,250	
③その他の支出				
他雑支出	0	49,510	△ 49,510	
投資活動支出計	0	915,838	△ 915,838	
投資活動収支差額	0	4,084,162	△ 4,084,162	
<b>III 財務活動収支の部</b>				
1. 財務活動収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
<b>IV 予備費支出</b>	0	0	0	
当期収支差額	18,670,000	1,685,829	16,984,171	
前期繰越収支差額	△ 342,000	2,413,319	2,755,319	
次期繰越収支差額	1,539,588	4,099,148	2,559,560	

3 支出の明細 事業別勘定科目明細

勘定科目/事業	業務委員会担当				会務委員会担当				事業費
	研究助成	講演会	HP	BGM協会レポ	インナーセミナー	ブロック会議	機関紙	共通事業	勘定科目合計
会議費	0	107,390	0	0	95,000	293,483	0	0	495,873
(予算額)	0	80,000	0	0	80,000	460,000	10,000	30,000	660,000
(差額)	0	△ 27,390	0	0	△ 15,000	166,517	10,000	30,000	164,127
旅費交通費	15,000	51,860	15,000	16,360	44,650	22,020	18,180	29,170	212,240
(予算額)	10,000	10,000	10,000	10,000	30,000	30,000	20,000	30,000	150,000
(差額)	△ 5,000	△ 41,860	△ 5,000	△ 6,360	△ 14,650	7,980	1,820	830	△ 62,240
通信運搬費	9,707	32,871	26,909	22,867	8,387	22,302	13,260	18,334	154,637
(予算額)	20,000	10,000	20,000	70,000	10,000	40,000	30,000	0	200,000
(差額)	10,293	△ 22,871	△ 6,909	47,133	1,613	17,698	16,740	△ 18,334	45,363
消耗品費	11,725	23,589	11,725	11,725	11,794	13,657	11,725	11,725	107,665
(予算額)	10,000	10,000	0	10,000	0	0	0	20,000	50,000
(差額)	△ 1,725	△ 13,589	△ 11,725	△ 1,725	△ 11,794	△ 13,657	△ 11,725	8,275	△ 57,665
印刷製本費	10,000	90,298	10,000	134,691	10,000	30,615	10,000	10,000	305,604
(予算額)	0	20,000	0	270,000	10,000	10,000	20,000	220,000	550,000
(差額)	△ 10,000	△ 70,298	△ 10,000	135,309	0	△ 20,615	10,000	210,000	244,396
諸謝金	478,775	364,586	277,475	400,997	389,475	179,025	178,775	178,775	2,447,883
(予算額)	670,000	240,000	300,000	0	240,000	0	0	0	1,450,000
(差額)									
光熱水料費	6,125	6,125	6,125	6,125	6,125	6,125	6,958	6,125	49,833
(予算額)	0	0	0	0	0	0	0	70,000	70,000
(差額)	△ 6,125	△ 6,125	△ 6,125	△ 6,125	△ 6,125	△ 6,125	△ 6,958	63,875	20,167
賃借料	145,000	145,000	145,000	145,000	145,000	145,000	145,000	145,000	1,160,000
(予算額)	100,000	160,000	160,000	100,000	160,000	160,000	160,000	160,000	1,160,000
(差額)	△ 45,000	15,000	15,000	△ 45,000	15,000	15,000	15,000	15,000	0
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(予算額)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(差額)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0
振替率	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(予算額)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(差額)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事務機器リース費	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,900	11,800	11,800	94,500
(予算額)	40,000	60,000	40,000	70,000	40,000	50,000	40,000	40,000	380,000
(差額)	28,200	48,200	28,200	58,200	28,200	38,100	28,200	28,200	285,500
雑支出	8,710	10,620	11,755	15,180	13,510	12,840	13,297	9,500	95,412
(予算額)	10,000	20,000	50,000	10,000	10,000	20,000	10,000	10,000	140,000
(差額)	1,290	9,380	38,245	△ 5,180	△ 3,510	7,160	△ 3,297	500	44,588
給料手当	341,109	343,109	341,109	341,109	343,109	341,109	341,109	341,109	2,732,872
(予算額)	300,000	300,000	410,000	350,000	300,000	520,000	460,000	260,000	2,900,000
(差額)	△ 41,109	△ 43,109	68,891	8,891	△ 43,109	178,891	118,891	△ 81,109	167,128
臨時雇い賃金	0	64,800	0	7,420	18,000	28,800	23,540	17,340	159,900
(予算額)	10,000	50,000	20,000	10,000	30,000	40,000	10,000	30,000	200,000
(差額)	10,000	△ 14,800	20,000	2,580	12,000	11,200	△ 13,540	12,660	40,100
福利厚生費(含中退共)	64,775	64,775	64,775	64,775	64,781	64,775	64,775	64,775	518,206
(予算額)	50,000	50,000	70,000	60,000	50,000	90,000	80,000	40,000	490,000
(差額)	△ 14,775	△ 14,775	5,225	△ 4,775	△ 14,781	25,225	15,225	△ 24,775	△ 28,206
合計	1,102,726	1,316,823	921,673	1,178,049	1,161,631	1,171,651	838,419	843,653	8,534,625
(予算額)	1,220,000	1,010,000	1,080,000	960,000	960,000	1,420,000	840,000	910,000	8,400,000
(差額)	117,274	△ 306,823	158,327	△ 218,049	△ 201,631	248,349	1,581	66,347	△ 134,625

# 正味財産増減計算書

平成22年3月31日現在

単位：円

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	81,204	28,000	53,204
基本財産運用益計	81,204	28,000	53,204
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	679	0	679
特定資産運用益計	679	0	679
③ 受取会費			
甲種正会員会費収入	1,984,000	2,912,000	△ 928,000
乙種正会員会費収入	9,570,000	9,724,000	△ 154,000
賛助会員会費収入	960,000	990,000	△ 30,000
受取会費計	12,514,000	13,626,000	△ 1,112,000
④ 事業収益			
セミナー収入	482,000	885,940	△ 403,940
刊行物販売収入	2,560	26,940	△ 24,380
事業収益計	484,560	912,880	△ 428,320
⑤ 雑収益			
受取利息	7,193	36,998	△ 29,805
雑収益	783,917	512,822	271,095
雑収益計	791,110	549,820	241,290
⑥ 他会計からの繰入額			
他会計からの繰入額	0	26,940	△ 26,940
他会計からの繰入額計	0	26,940	△ 26,940
経常収益計	13,871,553	15,143,640	△ 1,272,087
(2) 経常費用			
① 事業費			
給料手当	2,146,832	3,325,206	△ 1,178,374
臨時雇賃金	159,900	207,710	△ 47,810
賞与	586,040	753,480	△ 167,440
中退金共済掛金	94,080	0	94,080
福利厚生費	424,126	601,107	△ 176,981
旅費交通費	212,240	462,100	△ 249,860
通信運搬費	154,637	78,470	76,167
減価償却費	264,453	149,688	114,765
会議費	495,873	864,802	△ 368,929
消耗品費	107,665	14,525	93,140
印刷製本費	305,604	745,352	△ 439,748
光熱水量費	49,833	61,344	△ 11,511
賃借料	1,160,000	912,000	248,000
諸謝金	2,447,883	1,319,318	1,128,565
事務機器リース費	94,500	0	94,500
雑費	95,412	53,251	42,161
事業費計	8,799,078	9,548,353	△ 749,275
② 管理費			
給料手当	2,230,295	1,952,898	277,397
賞与	609,960	442,520	167,440
臨時雇賃金	244,800	289,630	△ 44,830
福利厚生費	441,437	367,587	73,850
中退金共済掛金	97,920	73,643	24,277
会議費	462,109	585,092	△ 122,983
旅費交通費	423,170	472,284	△ 49,114
通信運搬費	113,363	281,870	△ 168,507
減価償却費	275,247	681,914	△ 406,667
消耗品費	129,662	60,279	69,383
印刷製本費	184,421	324,932	△ 140,511
光熱水量費	74,750	59,732	15,018

科目	当年度	前年度	増減
賃借料	1,000,000	1,428,000	△ 428,000
保険料	500	12,530	△ 12,030
諸謝金	1,444,413	484,461	959,952
租税公課	82,652	76,698	5,954
事務機器リース費	94,500	189,000	△ 94,500
雑費	101,309	225,773	△ 124,464
管理費計	8,010,508	8,008,843	1,665
経常費用計	16,809,586	17,557,196	△ 747,610
評価損益当調整前当期経常増減額	△ 2,938,033	△ 2,467,436	△ 470,597
当期経常増減額	△ 2,938,033	△ 2,413,556	△ 524,477
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増加額	△ 2,938,033	△ 2,467,436	△ 470,597
当期一般正味財産増減額	△ 2,938,033	△ 2,467,436	△ 470,597
一般正味財産期首残高	25,308,714	27,776,150	△ 2,467,436
一般正味財産期末残高	22,370,681	25,308,714	△ 2,938,033
II 指定正味財産増減の部 (該当なし)			
III 基金増減の部 (該当なし)			
IV 正味財産期末残高	22,370,681	25,308,714	△ 2,938,033

## 貸借対照表

平成23年3月31日現在

単位：円

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	6,218,378	3,902,237	2,316,141
未収会費	310,000	908,000	△ 598,000
未収金	1,920	5,440	△ 3,520
前払費用	277,750	277,750	0
流動資産合計	6,808,048	5,093,427	1,714,621
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	12,000,000	12,000,000	0
基本財産合計	12,000,000	12,000,000	0
(2) 特定資産			
基本金積立金	301,607	301,532	75
研究調査等引当預金	14,176	14,173	3
音環境保全基金引当預金	0	5,000,000	△ 5,000,000
BGM普及等引当預金	3,000,000	3,000,000	0
特定資産合計	3,315,783	8,315,705	△ 4,999,922
(3) その他固定資産			
リース資産	2,082,150	1,755,600	326,550
電話加入権	153,600	153,600	0
敷金	720,000	720,000	0
その他固定資産合計	2,955,750	2,629,200	326,550
固定資産合計	18,271,533	22,944,905	△ 4,673,372
資産合計	25,079,581	28,038,332	△ 2,958,751
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	549,649	862,452	△ 312,803
リース未払金	2,082,150	1,755,600	326,550
預り金	77,101	111,566	△ 34,465
流動負債合計	2,708,900	2,729,618	△ 20,718
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	2,708,900	2,729,618	△ 20,718
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 基金（該当なし）			
2. 指定正味財産（該当なし）			
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	22,370,681	25,308,714	△ 2,938,033
一般正味財産合計	22,370,681	25,308,714	△ 2,938,033
正味財産合計	22,370,681	25,308,714	△ 2,938,033
負債及び正味財産合計	25,079,581	28,038,332	△ 2,958,751

**財 産 目 録**  
平成23年3月31日現在

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	協会事務局内金庫	日常の小口出金	95,662	
	普通預金	三菱東京UFJ銀行麹町中央支店 普通 4199889	日常の取引	6,066,028	
		みずほ銀行麹町支店 普通 1013273	定期預金利息引受	56,688	
	普通預金合計			6,122,716	
	現預金合計			6,218,378	
	未収会費	正会員1社	過去分会費	310,000	
	未収金	正会員1社	資料販売代金	1,920	
前払費用	江川祥子	事務局賃借料4月分	180,000		
	事務局職員1名	交通費半期分	97,750		
前払費用合計			277,750		
流動資産合計				6,808,048	
(固定資産)	基本財産	三菱東京UFJ銀行麹町中央支店 定期 85736-028	基本金	8,000,000	
		みずほ銀行麹町支店 定期 6001990	基本金	4,000,000	
	基本財産合計			12,000,000	
特定資産	基本金積立金	三菱東京UFJ銀行麹町中央支店 普通 1324148		301,607	
		三菱東京UFJ銀行麹町中央支店 普通 1445846		14,176	
	BGM普及等引当預金	三菱東京UFJ銀行麹町中央支店 定期 0007088-001		3,000,000	
		特定資産合計		3,315,783	
	その他固定資産	リース資産	リコーリース	複合機1台、PC2台	2,082,150
		電話加入権	NTT東日本		153,600
		敷金	江川祥子	2カ月分	720,000
その他固定資産合計				2,955,750	
固定資産合計				18,271,533	
資産合計				25,079,581	
(流動負債)	未払金	(明細あり)		549,649	
	リース未払金	リコーリース	複合機1台、PC2台	2,082,150	
	預り金	職員1名、田中雄二	社会保険料、源泉税等	77,101	
流動負債合計				2,708,900	
固定負債合計				0	
負債合計				2,708,900	
正味財産				22,370,681	

## 計算書類に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金・預金（定期預金・普通預金・通知預金）、未収会費、未収金、前払費用、預り金及び未払金を含めている。資産に関する前期末及び当期末残高は、「2」の通りである。

#### (2) 消費税等の会計処理について

消費税の会計処理については、税込方式である。

#### (3) 借入限度額等について

長期借入金、短期借入金は無い。

#### (4) 会計処理方法の変更について

今期8月までは公益法人会計基準平成16年改正版で作成したが、一般社団法人認可申請準備のため期中9月から新制度適用の同20年版に変更した。そのため、収支予算書・収支計算書の書式を変更した。

#### (5) 引当金について

負債性のある引当金としては、リース資産がこれに該当する。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及び残高は、次の通りである。

		前期末残高	当期末増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	定期預金	12,000,000	0	0	12,000,000
	基本財産計	12,000,000	0		12,000,000
特定資産	基本金積立金	301,532	75	0	301,607
	研究調査等引当預金	14,173	3	0	14,176
	音環境保全基金引当預金	5,000,000	0	5,000,000	0
	BGM普及等引当預金	3,000,000	0	0	3,000,000
	特定資産計	8,315,705	78	5,000,000	3,315,783
その他	リース資産	1,755,600	3,834,600	3,508,050	2,082,150
固定資産	電話加入権	153,600	0	0	153,600
	敷金	720,000	0	0	720,000
	その他固定資産計	2,629,200	3,834,600	3,508,050	2,955,750

### 3. 次期繰越収支差額に含まれる資産の内訳

次期繰越収支差額に含まれる資産の内訳は次の通りである。

科目	前期末残高	当期末残高
現金及び預金	3,902,237	6,218,378
未収会費	908,000	310,000
未収金	5,440	1,920
前払費用	277,750	277,750
合計	5,093,427	6,808,048
未払金	812,942	549,649
リース未払金	1,755,600	2,082,150
預り金	111,566	77,101
合計	2,680,108	2,708,900
次期繰越収支差額	2,413,319	4,099,148

#### 4. 未収会費・未収金・前払費用・未払金・預り金の明細

次期繰越収支差額に含まれる資産の内、未収会費・未収金・前払費用・未払金・預り金の明細は次の通りである。

科目	取引先名	適用	金額	備考
未収会費	神奈川音楽配給(株)	過去請求分会費	310,000	
未収会費合計			310,000	
未収金	日本レディフュージョン(株)	資料代金	1,920	
未収金合計			1,920	
前払費用	江川祥子	事務局賃借料4月分	180,000	
	事務局職員1名	通勤交通費4月～9月分	97,750	
前払費用合計			277,750	
未払金	金子勝史	BGMレポートBGMVol.4残額	95,000	※
	東京電力	3月分電気料金	7,614	
	東京都水道局	2・3月分水道料金	3,528	
	都税事務所	22年度法人都民税	70,000	
	千代田年金事務所	3月分社会保険料	103,276	
	三菱東京UFJ銀行麹町中央支店	残高証明書発行料	5,250	
	リコージャパン	3月分パフォーマンスチャージ等	18,471	
	田中雄二	BGM協会レポートVol.8	100,000	
	ヤマト運輸	2月分メール便等利用	5,540	
		3月分メール便等利用	5,520	
	テクノ社	BGM協会レポートVol.8印刷	28,350	
		BGM協会レポート特集号印刷	69,300	
		23年度事業計画・予算書印刷	37,800	
未払金合計			549,649	
預り金	事務局職員1名	社会保険料等	100,455	
	田中雄二	源泉所得税	11,111	
預り金合計			111,566	

※ 平成21年度事業残額

#### 5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高は、次の通りである。

なお、固定資産については当期は該当がない。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
リース資産（期中に借り換え）	期首帳簿価額	3,834,600	2,082,150
	当期増加額		

#### 6. 重要な後発事象

重要な後発事象は、次の通りである。

- (1) 除名会員社に対し会費過去滞納分を督促したところ、2度に分けて全額入金された。
- (2) 協会事務局金庫より過去分の現金が発見されたため、計上した。
- (3) 前期末不整合分を計上した。

## 7. その他

収入の明細は次の通りである。

科目	取引先名	適用	金額	備考
セミナー収入	平成22年度講演会	参加費1,000円×51名	51,000	
	東西合同ブロック会議	参加費	314,000	
	インナーセミナー	参加費3,000円×39名	117,000	
セミナー収入合計			482,000	
雑収益	除名会員社（1社）	過去滞納分会費一部精算	150,000	
	懇親会（総会后）	懇親会参加費5,000円×40名	200,000	
	JASRAC	総会懇親会祝儀	50,000	
	除名会員社（1社）	過去滞納分会費残額精算	312,000	
	協会金庫	過年度分現金発見計上	71,917	
雑収益合計			783,917	

以上

# 監査報告書

社団法人日本バックグラウンド・ミュージック協会  
会長 田中保生 殿

平成 23 年 5 月 17 日

社団法人日本バックグラウンド・ミュージック協会

監 事 新 井 省 三 印

監 事 池 羽 伸 美 印

平成 22 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日までの平成 22 年度収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録、会計帳簿並びに関係書類を監査した結果、公益法人会計基準に準拠しており、適法正確であると認めます。また、理事の業務執行状況に関して、不正な行為、法令または定款に違反する事実は認められませんでした。

以 上